

2018年11月12日

PRESS RELEASE

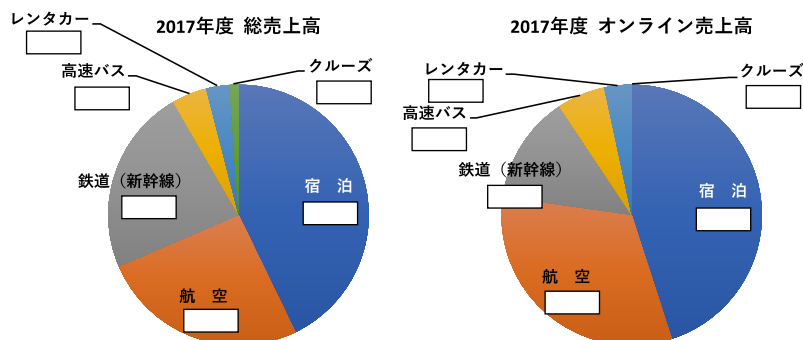
フォーカスライト Japan 「日本のオンライン旅行市場 第4版」発行

フォーカスライト Japan (代表 牛場春夫) が、「日本のオンライン旅行市場 第4版」(全14章、220ページ)を発行します。これは、2012年から2年おきに発行しているシリーズの最新版で、第4版ではダイナミックに変化し続けている2017年度の日本のオンライン旅行市場の概況をレポートしたものです。

第4版では、今までと同様、日本の6分野のサプライヤー(宿泊施設・航空・鉄道・バス・レンタカー・クルーズ)のオンライン売上高を明らかにしています。

2017年度のサプライヤーのオンライン売上高は、前回調査(2015年度)を19%上回る約4兆5,000億円に達し、そのオンライン販売比率(いわゆるネット率)は6ポイント上回る45%となりました。

サプライヤー(6分野)の売上高

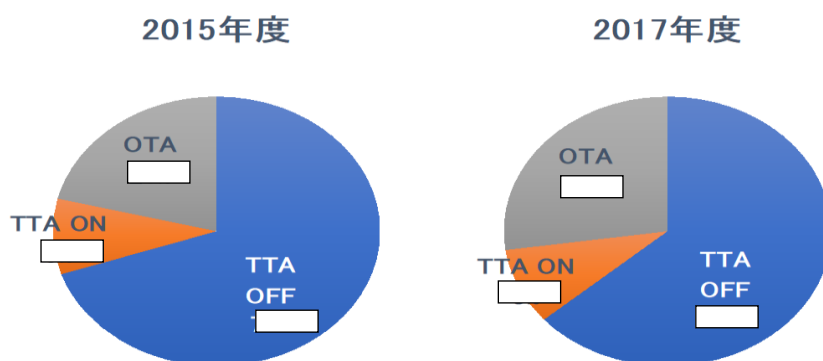


今回の調査では、旅行者(TTA^(注)+OTA)のオンライン販売についても詳しく調査しました。

(注) TTA = Traditional Travel Agency の略で、いわゆる“リアル旅行会社”を意味する。OTA = Online Travel Agency の略。

それによると 2017 年度の旅行業者のオンライン取扱高は、約 3 兆円（前回調査比 27%増）となり、そのオンライン販売比率は 36%（前回調査比 6 ポイント増）となりました。

オンライン・オフライン別 旅行業者取扱高の推移

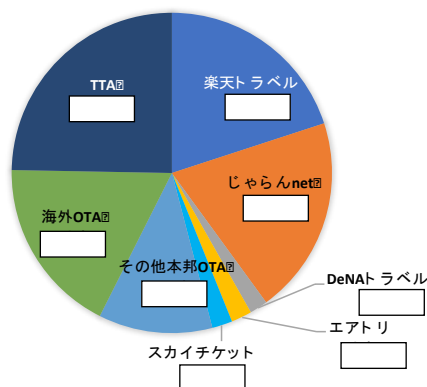


TTA OFF=TTA オフライン取扱高、TTA ON=TTA オンライン取扱高

旅行業者のオンライン販売シェアでは、楽天トラベルとじゃらん net が圧倒的に大きなシェアを誇っています。また 2017 年度の特徴としてはエアトリ（エボラブルアジア）やスカイチケット（アドベンチャー）の新興 OTA や Expedia や Booking.com の海外 OTA の大きな成長が挙げられます。

旅行業者のオンライン販売シェア

2017年度



スカイチケット=アドベンチャー、エアトリ=エボラブルアジア

この他、第4版では「オンライン旅行サイト」、「テクノロジー」、「世界のオンライン旅行市場の動向」についても触れています。

【出版物の体裁】

書名：「日本のオンライン旅行市場調査 第4版」
著者：牛場 春夫・酒井 正子・齋藤 謙一郎・志方 紀雄・加藤 寛（共著）
発行日：2018年11月
出版社：BookWay 書店（小野高速印刷株式会社）
〒670-0933 姫路市平野町 62 番地
TEL 079 (222) 5372 FAX 079 (223) 3523
<http://bookway.jp>
体裁：A4判 約220頁 紙書籍および電子書籍
定価：「電子書籍」販売価格 13,900円
「電子書籍＋紙書籍」販売価格 18,500円

「日本のオンライン旅行市場調査 第4版」は、独占販売店契約した総合電子書籍販売サイト BookWay—ブックウェイ— (<https://bookway.jp/>) および BookWay ヤフーショップ (<https://store.shopping.yahoo.co.jp/bookway/>) にて、11月27日（火曜日）よりオンライン販売します。BookWay ヤフーショップ販売の場合は、定価 18,500 円で紙媒体のみの販売となります。

フォーカスライト Japan

お問い合わせは、牛場 春夫 (hushiba@phocuswright.com) まで